

地球温暖化出前授業 (4年)

11月9日に、「チトセコ」という団体の方を講師に招いて、本校4年生が「地球温暖化出前授業」を受けました。

授業のねらいは「気候変動が自分たちの生活に直結していること、二酸化炭素を減らす具体的な対策の例を知ること、子どもたち自身の行動につなげる力を育む」ことです。

子供たちは、二酸化炭素を出さないためにはどのようにしたら良いのか、環境に優しい取組は何か、などをクイズ形式で考えていました。



「でっかい北海道マップパネルをすべての北海道公立小学校に飾ろう」事業のNPO法人の皆様から、パネルを贈呈されました。理科室前に掲示しました。来校された際、ご覧ください。



12月の予定

日	曜	学校行事	給	心の相談員	スクールカウンセラー
1	金		○		
2	土	土曜授業日③ 3時間授業 薬物乱用防止教室(6年) あさがお食堂	×		
3	日				
4	月	委員会④	○		
5	火	口座再振替日	○	○	9:30~12:00
6	水	フッ化物洗口 ALT ICT	○		
7	木	5時間授業 個人懇談①	○	○	9:30~12:00
8	金	5時間授業 個人懇談② 昼休み清掃	○		
9	土				
10	日				
11	月	5時間授業 個人懇談③ 図書森閉館 ※60分授業なし	○		○ 9:00~12:00
12	火	5時間授業 個人懇談④ 昼休み清掃	○	○	9:30~12:00
13	水	フッ化物洗口	○		
14	木	5時間授業 個人懇談⑤福祉体験学習(6年)	○	○	9:30~12:00
15	金	ALT プログラミング出前授業(5年) ICT	○		
16	土				
17	日				
18	月	図書貸出(低)	○		
19	火	図書貸出(高) ICT プログラミング出前授業(6年)	○	○	9:30~12:00
20	水	フッ化物洗口 ALT 職員会議	○		
21	木		○		
22	金	5時間授業 学級文庫回収	○		
23	土	冬季休業開始			
24	日				
25	月	チャレンジ教室① 口座振替日 職員会議(学校評価)			
26	火	チャレンジ教室② 西大寺訪問結団式			
27	水				
28	木				
29	金	学校閉庁日			
30	土	学校閉庁日			
31	日	学校閉庁日			

※心の相談員、スクールカウンセラーとのご相談をご希望の方は、学校(Tel.0123-23-1110)までお問合せください。

※定時退勤日は 16:30 の勤務終了後退勤します。緊急時は、市教育委員会にご連絡ください。

Tel 24-3131



千歳市立祝梅小学校 学校だより 夢に向かって 主体的に 行動する子を育む

～言葉&思いやり&健康～

祝梅

令和5年11月30日発行

『すくすく のびのび』

第9号

みとめ合い まなび合い たかめ合い きたえ合う 祝梅っ子



「長幼の序」～相手に対する敬意と思いやりは社会性の入り口～

校長 岩崎 愛彦

先日、低学年の子が私に向かって「校長！」と言いました。思わず聞き返したのですが、こども「校長！」と言うのです。子供が校長に話しかけるのですから「校長先生！」と言うはずですが、でもその子は私のことを蔑んでいてそう言っているのではないようです。大人に対する言葉遣い、友達同士での言葉遣いを区別すること、大人になると尊敬語や丁寧語、謙譲語を使い分けることが求められます。これも一つの「社会性」です。学校は、守られた環境における小さな集団の中で人との関係づくりや社会性を学んでいく場です。私は朝、子供たちにはわざと「おはよう」と言います。



「おはようございます」とは言いません。大人と子供との関係をしっかりと感じ取らせることの大切さを意識しています。これは「長幼の序」の一つとして考えています。

別の話にはなりますが、子供に対してしつつけのつもりで叱るときに、感情的になってしまい脅すような言葉や罵声、時には人格をも否定してしまうような言葉を使ってしまうと相談されたことがあります。実はこれを繰り返していくと、子供の脳は徐々に萎縮していき、落ち着かなく多動になったり、奇声を上げたりするようになるそうです。急に思い立ったように動き回ったり、周りに合わせた行動ができなくなったりするのです。本人は全く悪気もなく、ふとした瞬間に「これをしよう」と活動し始めるのです。

もともともつ特性（障がい）をもっている子供には、それなりの支援の仕方があり、徐々に成長を促すことができますが、上記の子供については、かかわる大人が変わらなければどんどん脳が悪化していくので回復は厳しい場合が多いのです。徐々に変わるので気づけないことが多いのが問題です。



そこで、学校では特に授業中の言葉遣いには注意を払っています。丁寧な言葉、友達には敬称をつけて、指名されたら必ず返事をするなど、関係づくりの上での基本を身に付けられるよう指導しています。逆に休み時間は、心の解放もあるので、そこは区別させています。この「区別」もTPOに合わせた行動という意味で、「社会性」ということになります。「大人の言うことを聞く」ということよりも、人間としての「先輩の大人に対しては最低限の敬意を払う」という原則的なことを身に付けることで、将来社会人として活躍できる子供たちにしていきたいという思いです。

最近では、言葉によるパワハラやのニュースも多くなりとても残念に思います。SNSなどでも人を傷つけることの愚かさや、自分の正義感だけで相手を否定してしまう問題など、考えるべき点は色々あります。しかしそんな中でも強く生きていく子供たちを、まずは優しく温かい関係づくりができる、相手を尊重できる人として、社会性を高めていけるよう努めて参ります。ご家庭や地域の方も「ことば」について考えてみませんか？



サケトバ作り…6年生自然体験学習

11月14日(火)に、6年生の総合的な学習の時間で「サケトバ作り」を行いました。千歳について学ぶ自然体験学習とアイヌ文化を学ぶ貴重な体験の時間です。今年も「サケのふるさと千歳水族館」の講師の方のご指導のもと、貴重な体験をさせていただきました。子供たちは、包丁やキッチンばさみを上手に使ってサケを捌き、サケトバ作りに挑戦していました。冷え込む日が一ヶ月くらい続くと、サケトバが完成するそうです。手作りのサケトバは、味も格別だと思います。



食の指導(3・4年)

本校では、栄養教諭による「食の指導」を行っています。11月は、3・4年生を対象にした指導でした。内容は、「野菜の食べ方」や「バランスの良い食事」についてです。

給食の献立をもとに、小学生に必要な分量の野菜の食べ方の工夫や、バランス良く食べるにはどうしたら良いか、などを学習しました。



先日、千歳市教護協会の会議で、「児童が、持ち帰りのタブレットを悪用して、クラスメートの悪口を書き込んでいる。」という話題が上がりました。

本校も、タブレットを持ち帰った学習に取り組んでいます。学校でも指導しますが、ご家庭でもタブレットやスマートフォン、SNSの利用の仕方を再度確認し、ルールを守って使うようご確認をお願いいたします。

福祉体験学習(3年)

社会福祉協議会の皆様のご協力により、3年生が目の不自由な方への理解を深める学習をしました。自分で決めたテーマについて調べ学習をし、アイマスク体験や白杖体験をすることで、更に理解が深まったようです。子供たちからは、「階段を降りるときは、とても怖かった」と感じた子もいました。その分、優しい関わりの大切さが実感できたようです。

「相手を思いやる心」「認め合う気持ち」など、今回の学習を通して感じたこと・学んだことをこれからの生活に生かしていってくださることを願っています。



読書の秋！読み聞かせ

朝学習や休み時間を利用してPTA研修委員会のパステルさん、図書館司書、本校の教員による読み聞かせを行いました。本を好きになって欲しい、という願いを込めて、取り組んでいます。



いじめ対応といじめシンポジウムについて

本校で実施した「なかよしアンケート」の結果から、本校の認知件数は、38件でした。いじめにつながる心配なものとしては、「冷やかしかからかい、悪口をいわれる」が最も多く、19件でした。子供から得た情報を基に、聞き取り調査・指導・注意喚起・見守りを行っています。何か心配なことがございましたら、学校にご連絡いただければ幸いです。

また、「いじめシンポジウム」についてですが、12月の個人懇談中に1階zoom室にて、本校児童会提言を含んだビデオを流します。個人懇談中に来校されるPTA「いじめシンポジウム」に登録している保護者の皆様には、視聴後アンケートへご協力をお願いいたします。登録していない保護者の皆様も、ぜひご覧ください。